



みんながじまんできる学校を！

大塔っ子

佐世保市立大塔小学校

学校だより 校長 酒井元治

令和5年度 第11号 2月2日発行

「明朗快活」に隠れていないか？ネガティブな感情の逃がし方



教師であれ、親であれ、子どもたちが明るく、のびのびとしているのは見ていて気持ちがよいものです。ただ、反面「明朗快活」という言葉には、「子どもはこうあるべき」あるいは「こうあれば安心」といった大人の勝手な思いが見え隠れするような気もします。しかし、子どもとて、一つのパーソナリティを持った一人の人間です。普段明朗快活に見えていても、落ち込むこともあれば、悔しいこと、悲しいこともあります。そんなネガティブな感情を持った時に、その感情の表現方法や解消の仕方、押さえ方、逃がし方を知っているのだろうかと思うこと

があります。教師や親が「そんなにくよくよせんと！」とか「ほらほら、元気を出して！」という言葉にかき消されている子どもたちの感情がないかということです。もちろん、場合によってはこんな働きかけが必要になることもあります。

また、子どもたちには逃げ場も必要です。家庭や学校で自分の感情をオブラートに包むことなく表現できる場、人がいるかということです。

ちょっと話は違いますが、私も子どもたちが何かやらかしたときに、対象の子どもから聞き取ったり、指導をしたりすることがあります。時折、そのやらかしたことを聞いていると、「どう考えてもこの部分は事実と違うぞ…」と思うことがあります。例えていうならば、教室の先生の机の上にあった色紙を、つい10枚自分のものにしちゃったという子がいたとします。（実際にはそんな事例はないのですが。）話を聞いていると、8枚まで取ったことは認めるけど、あとの2枚は取ってないと言い張る。ここがこの子の「逃げ」の部分でしょう。10枚を8枚にすることで、自分のやってしまったことがちょっと軽くなるという思いがあるのかもしれませんが。さらに「あっ、この子の中でこの8枚が真実になっているな。」と感ずることもあります。10枚であれ8枚であれ、要は「先生の机のものを無断で自分のものにしちゃった。」という事実です。これを自分で認められたこの子の勇気をたたえ、その上で指導するべきで、何も1から10までつまびらかにする必要があるかということです。（する必要がある場合もあります。）



さあ、進級間近な2月です。学校にご家庭に子どもたちが安心して自分をさらけ出せる場、逃げるところがあるのか、「子どもは明朗快活であれ」という大人の思いに押しつぶされていないか見直したいものです。もちろん、全てがケースバイケースであり、個々の子どもたちの性格や特性によりますが。

「笑顔のバトンタッチ」で6年生の思いをつなげ！



大塔小では毎年この時期に、6年生が5年生に6年生での行事、取組を伝える「笑顔のバトンタッチ」というものを行っています。修学旅行、プール掃除、入学式後の1年生のお世話、そんな取組を前半は劇で、後半は取組ごとの質問コーナーをつくって自由にインタビューです。前半の劇はクラスで割り当てられたものを笑いも交えながら演じていきます。なかなか芸達者な子が多い6年生。終始笑いの中にも、この6年生の雰囲気や自分たちが受け継いできたものを5年生に伝えようという熱い思いを感じました。

2月の行事

5	月	学年集会 委員会活動 SC 来校	16	金	授業参観・懇談会(2・もみじ・ひまわり1)
6	火	全校朝会 SSW 来校	19	月	授業参観・懇談会(1)
7	水	読み語り(5・6) 新1年生入学説明会	20	火	授業参観・懇談会(4・たんぽぽ)
8	木	授業参観・懇談会(3)	21	水	読み語り(3・4) クラブ活動
9	金	授業参観・懇談会(6)	22	木	ありがとう集会(6年生の卒業を祝う集会)
13	火	音楽朝会 授業参観・懇談会(5)	26	月	SC 来校
14	水	読み語り(1・2) クラブ活動(3年見学)	28	水	読み語り(5・6) 委員会活動

*22日のありがとう集会は参観可能です。9:30~体育館にて

SC(スクールカウンセラー)のカウンセリング、SSW(スクールソーシャルワーカー)との面談をご希望される方は、教頭あるいは養護教諭；吉田までご連絡ください。

3月の主な行事

11	月	音楽朝会	18	月	第30回卒業証書授与式
12	火	卒業式総練習	22	金	修了式・離任式

*卒業式の日程は4月にお渡しした年間行事予定から変更されています。

卒業式の日の1~5年生

卒業式当日、式に参加する児童は、在校生代表としての5年生と卒業生(6年生)のみです。保護者席や来賓席を設けた体育館に全校児童を入れるスペースが確保できないためです。1年生から4年生は見送りのみの登校となるため11:50頃の登校となり、見送り後12:35頃の下校となります。ご理解のほどご協力をお願いします。

なお、6年生ご家族の参列に人数制限は設けません。ご家族でお祝いください。



令和6年度の学級編成について

2月2日現在での来年度の児童数と学級数の予定をお知らせいたします。今後の転出入の状況によって変更することがあります。(学級数は4月で確定します。)

新学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
児童数	110	125	102	97	91	83
学級数	4	4	3	3	3	3
	もみじ	たんぽぽ	ひまわり1・2		合計	
児童数	3	1	10		622	
学級数	1	1	2		24	

現在の情報では20名ほど、児童数増の予定です。

*国の基準では1年生から5年生までの1学級の上限は35名、6年生は40名ですが、長崎県は独自に1年生の上限を30名、6年生の上限を35名としています。ひまわり1・2の学年の組み合わせについては今のところ未定です。

また、本校では様々な児童と触れ合って社会性を培ってほしいという願いから毎年クラス替えを行っています。

学校で子どもたちを育てませんか？

県内の小中学校は教員不足で困窮しています。小中学校の教師は小学校1年生から中学校3年生までという生涯の土台となる大切な期間に触れ合い、その成長の喜びを子どもたちや親御さんと共有できる素晴らしい職業です。

働き方のスタイルはいろいろ。フルタイム勤務もあればハーフタイム勤務もあります。教員免許の期限が失効した方、幼稚園の免許しかない方でも、手続きによって勤務が可能です。ご興味をお持ちの方は、校長室33-8116までお電話ください。概要をお話しいたします。

